

S I D R

滋賀県感染症情報

SHIGA Infectious Diseases Report

《週報》

第 4 巻第 10 号

第 10 週 (3 月 1 日 ~ 3 月 7 日)

発行年月日:平成16年(2004年) 3月 12日

発行 行 :滋賀県立衛生環境センター内

滋賀県感染症情報センター

電話 077-537-3051 FAX 077-534-3936

* 感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律及び検疫法の一部を改正する法律が平成15年11月5日から施行されました。

1) 全数報告の感染症 (1類 ~ 5類)

| 感染症類型 | 疾患名 | 報告数 (10週) | 累積報告数 | | 平成15年報告数 | |
|-------|----------------|--------------|-------------|-------------|----------|-------------------|
| | | | 滋賀 (10週) | 全国 (10週) | 滋賀 | 全国 ^(*) |
| 1類感染症 | 報告なし | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 |
| 2類感染症 | 細菌性赤痢 | 0 | 2 | 58 | 7 | 459 |
| | パラチフス | 0 | 0 | 3 | 0 | 38 |
| 3類感染症 | 腸管出血性大腸菌感染症 | 0 | 0 | 62 | 8 | 2635 |
| 4類感染症 | エキノコックス症 | 0 | 0 | 9 | 0 | 17 |
| | オウム病 | 0 | 0 | 5 | 1 | 44 |
| | ツツガムシ病 | 0 | 0 | 43 | 1 | 380 |
| | レジオネラ症 | 0 | 0 | 18 | 1 | 143 |
| 5類感染症 | アメーバ赤痢 | 0 | 2 | 90 | 3 | 504 |
| | ウイルス性肝炎 | 0 | 0 | 43 | 3 | 634 |
| | クロイツフェルト・ヤコブ病 | 0 | 0 | 30 | 3 | 115 |
| | 劇症型溶血性レンサ球菌感染症 | 0 | 0 | 12 | 0 | 52 |
| | 後天性免疫不全症候群 | 1 | 1 | 151 | 8 | 949 |
| | 梅毒 | 0 | 2 | 83 | 2 | 493 |
| | 破傷風 | 0 | 0 | 7 | 1 | 69 |
| | 急性脳炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 98 |

(*) 平成15年報告数の全国報告数は、滋賀県で報告された疾患を対象としています。

2) 定点把握の対象となる5類感染症

| 疾患名 | 定点当たり患者数(県・保健所管内別) | | | | | | | | 前週との比較(定点当たり患者数) |
|-----------|--------------------|-------|-------|------|------|------|------|-------|------------------|
| | 県 | 大津 | 草津 | 水口 | 八日市 | 彦根 | 長浜 | 今津 | |
| インフルエンザ | 6.82 | 7.36 | 7.30 | 3.00 | 5.00 | 5.86 | 8.80 | 16.00 | |
| RSウイルス感染症 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 咽頭結膜熱 | 0.06 | 0 | 0.33 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| A群溶連菌咽頭炎 | 1.15 | 0.14 | 2.00 | 1.00 | 1.80 | 1.25 | 0 | 3.50 | |
| 感染性胃腸炎 | 8.24 | 11.43 | 23.17 | 4.50 | 3.80 | 2.75 | 0.20 | 2.00 | |
| 水痘 | 1.64 | 1.14 | 1.67 | 0 | 1.40 | 5.50 | 1.40 | 0 | |
| 手足口病 | 0.12 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 2.00 | |
| 伝染性紅斑 | 0.15 | 0 | 0.67 | 0 | 0 | 0.25 | 0 | 0 | |
| 突発性発疹 | 0.39 | 1.00 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0.20 | 2.50 | |
| 百日咳 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 風疹 | 0.03 | 0 | 0.17 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| ヘルパンギーナ | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 麻疹 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 流行性耳下腺炎 | 0.42 | 0 | 1.00 | 1.00 | 0.40 | 0 | 0.40 | 0 | |
| 急性出血性結膜炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 流行性角結膜炎 | 0.29 | 0 | 0 | 2.00 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 細菌性髄膜炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 無菌性髄膜炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| マイコプラズマ肺炎 | 0.71 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 5.00 | 0 | |
| クラミジア肺炎 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |
| 成人麻疹 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | 0 | |

全国集計などの詳細な集計結果は、国立感染症研究所感染症情報センターのホームページ (<http://idsc.nih.gov.jp/index-j.html>) において公表されています。

0 2 4 6 8 10 12
定点当たり患者数

3) 今週のトピックス

インフルエンザの発生は減少傾向持続 感染性胃腸炎の発生は増加傾向

定点把握の対象となる5類感染症の発生状況は、先週(2月23日～2月29日)の報告数より減少していますが、感染性胃腸炎の報告数については、第8週(2月16日～2月22日)から連続3週間増加しています。また、定点当たり患者数については、感染性胃腸炎、水痘、流行性耳下腺炎、マイコプラズマ肺炎等で増加し、インフルエンザ、A群溶連菌咽頭炎等で減少しています。

インフルエンザについては、先週の定点当たり患者数 11.37よりさらに減少し6.82となっていますが、**今津**保健所管内の定点当たり患者数は16.00と多い状態が続いています。また、全国における発生状況は第5週(1月26日～2月1日)をピークとし減少傾向となっています。

A群溶連菌咽頭炎については、先週の定点当たり患者数 1.85より減少し1.15となっていますが、**昨年**の同時期の定点当たり患者数 0.22よりかなり多くなっています。また、**今津**保健所管内の定点当たり患者数は3.50と多くなっています。

感染性胃腸炎については、先週の定点当たり患者数 6.82よりさらに増加し8.24となっており、特に、**草津**保健所管内において23.17と多くなっています。また、第7週(2月9日～2月15日)以降、幼稚園や小学校における集団発生が増加していますので感染予防に対する十分な注意が必要です。

<感染予防について>

・十分な手洗い

せっけんを使用し、流水で10秒以上、十分に指をこするようにして洗う。

食事の前、トイレの使用後、汚物の処理後には必ず手を洗う。

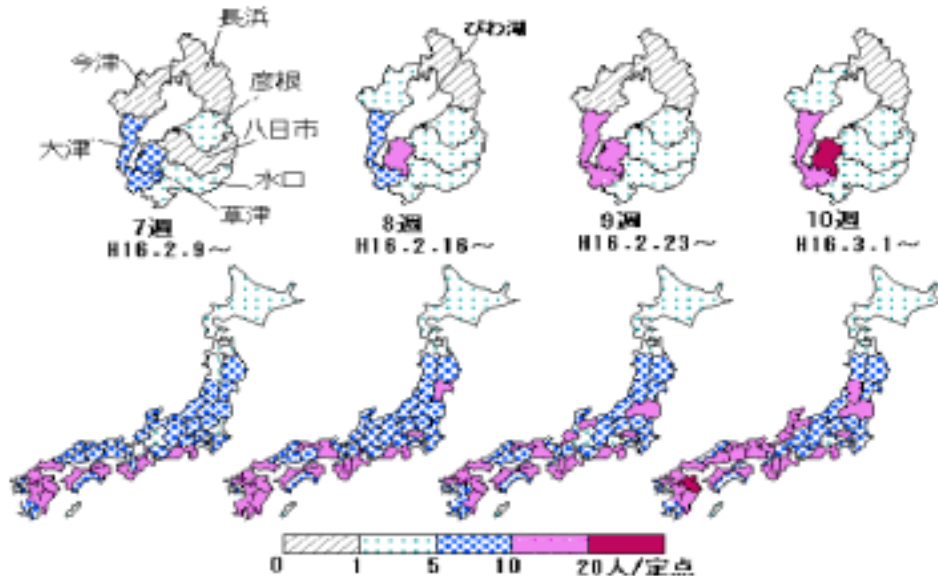
・手を拭く時は清潔なタオル、ハンカチを使い共同では使用しない。

・汚物(下痢便、吐物など)を処理する時

ゴム手袋やマスクを使用し、周辺に拡散しないようにして消毒する。

水痘については、定点当たり患者数は1.64となっていますが、**彦根**保健所管内においては5.50と多くなっています。

感染性胃腸炎の週別発生状況(平成16年第7週～10週、H16.2.9～H16.3.7)



感染性胃腸炎の第7週～第10週の発生状況についてみると、大津、草津保健所管内において定点当たり患者数の増加傾向が続いており、他の保健所管内においても増加がみられます。また、全国における発生状況についても、定点当たり患者数は増加傾向となっています。

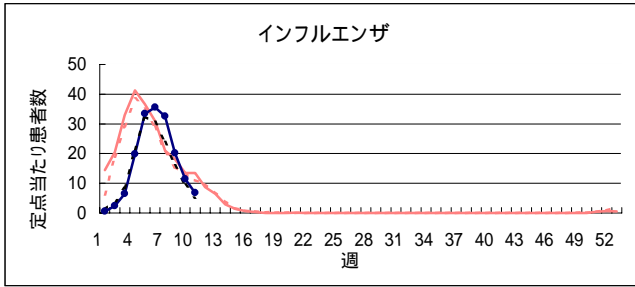
平成16年1月から県内で多発している集団感染性胃腸炎の原因ウイルスについて、衛生環境センターにおいてウイルス検査をしたところ、ノロウイルスおよびA群ロタウイルスが検出されています。

年齢別分布についてみると、1歳未満 8.9%、1～5歳 53.5%、6～9歳 17.3%、10～14歳 8.2%、15～19歳 1.5%、20歳以上 10.6%となっています。

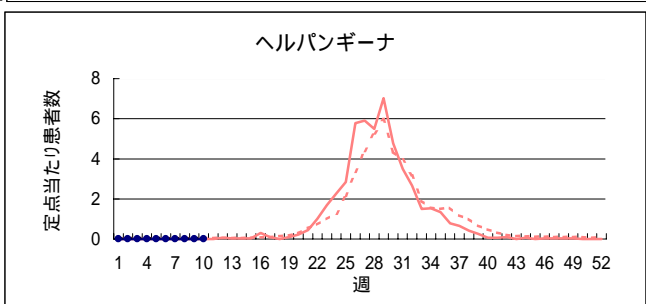
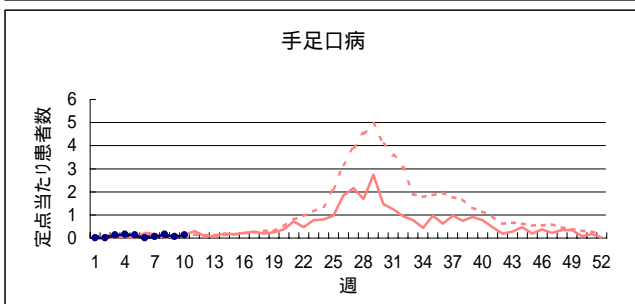
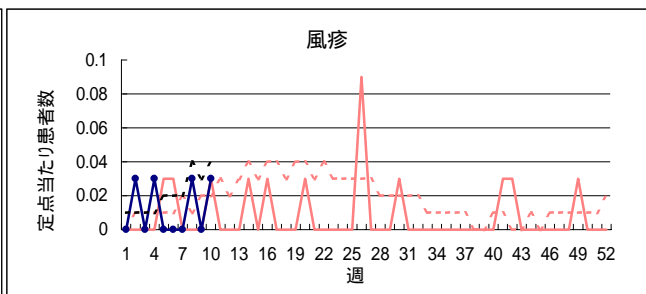
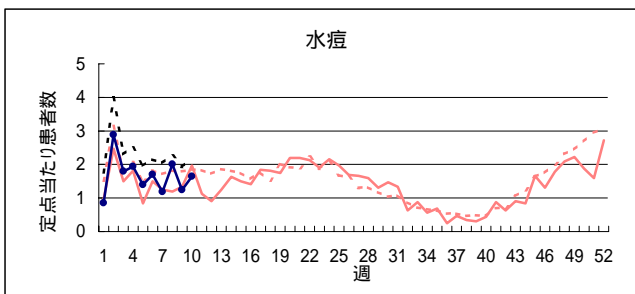
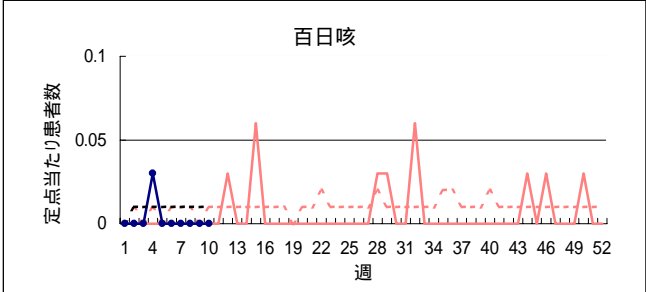
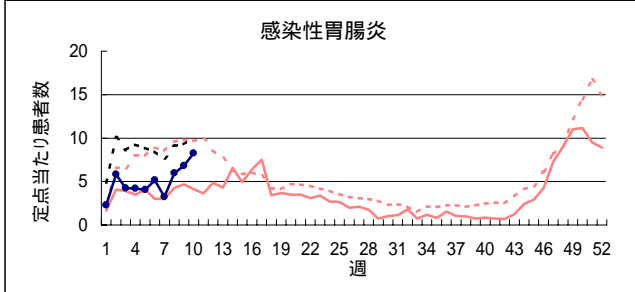
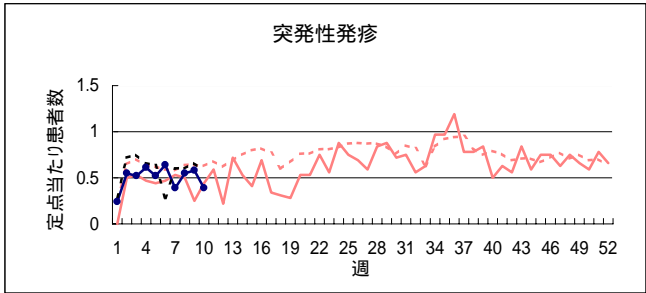
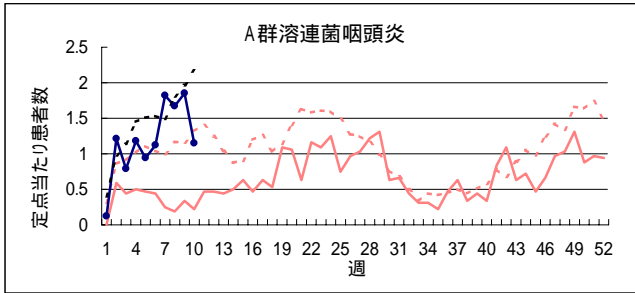
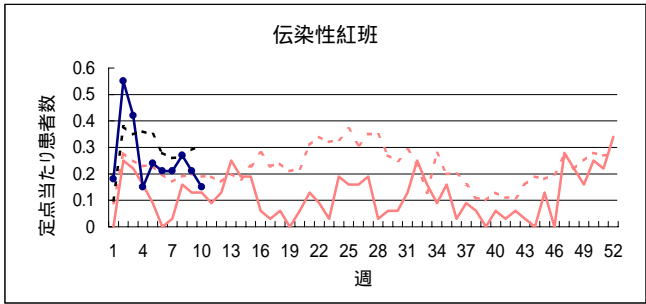
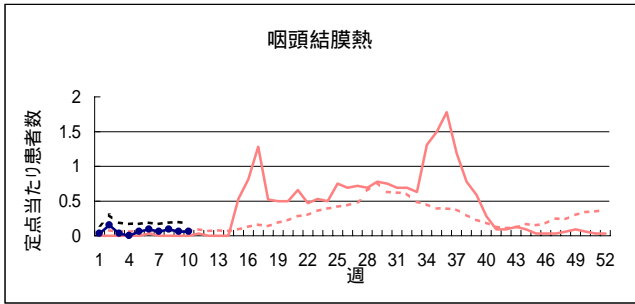
*ノロウイルス:SRVまたは小型球形ウイルスといわれていたウイルスです。

*A群ロタウイルス:ロタウイルスの一種で乳幼児等に嘔吐下痢症を起こします。

疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第10週)



H15 { 滋賀 (solid red line)
 全国 (dotted red line)
 H16 { 滋賀 (solid blue line with dots)
 全国 (dotted black line)



疾病別定点当たり患者数(平成16年第1週～第10週)

H15 〔 滋賀 ———— 全国 〕
 H16 〔 滋賀 ●——● 全国 〕

